

北海道地区自然災害科学資料センター活動報告メモ

(平成 19 年度)

(1) 予算の執行

配当額 4, 279, 507 円を通常活動経費および本センター報告出版費にあてる

(2) 一般活動 (地区幹事会・センター運営委員会)

第 1 回幹事会：平成 19 年 8 月 8 日 (水)

1. 第 1 回自然災害研究協議会報告

平成 19 年 6 月 11 日 京都大学防災研究所水資源環境研究センター演習室にて「平成 19 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究連絡協議会」が開催された (加賀屋部会長出席)

- ・前回議事録の確認

- ・今年度の全体計画

- ◇データベース整備 (担当：加賀屋部会長)

- ※災害に関わる資料がある場合は加賀屋部会長に連絡→防災研へ提出

- ・第 44 回自然災害化学資料室災害化学総合シンポジウムの開催について

- ◇9 月 27 日 (木) 北大工学研究科 B31 講義室で開催

- ◇シンポジウム実行委員会委員長：加賀屋部会長

- ◇午後の部の【一般報告】【シンポジウム企画・地区部会及び資料センター報告】にて北海道地区として発表したい内容があればセッションを組むことは可能

- ・突発災害調査研究について

- ・地区部会かたの報告および今年度の計画 (北海道地区)

- ・内容：突発災害調査研究の研究成果報告

- ・平成 19 年度予算案

北海道地区	防災研・共同利用委員会経費	地区活動旅費	20 万円
	防災研・間接経費	地区活動旅費	10 万円
文部科学省		自然災害シンポ開催費	40 万円
		地区フォーラム等経費	40 万円
	科研費 (研究成果公開促進費)	SAIGAI データ入力等謝金	65 万円
		消耗品	10 万円

- ・地区フォーラム等経費の執行については次回幹事会にて決定

2. 自然災害科学資料センター室の移転について

- ・9 月中に資料センターが S301、S351 から P304 (2) へ移転 (広さ 84m²)

- ・移転に伴い、古くなった機械 (ミニコピーダー等) は廃棄処分する

- ・移転時期は未定、詳細決定次第自然災害科学資料センター室のホームページに掲載する

- ・内 容 オープンフォーラム企画は 10 月頃までに決定し、科研費申請に備える

3. 第 26 回日本自然災害学会学術講演会について

◇ 9 月 24 日 13:30 ~ 17:30

市民向けオープンフォーラム (場所：札幌市男女共同企画センター)

「災害の教訓は活かされているかー北海道南西沖地震、有珠山2000年噴火後の減災システムを考えるー」

総合司会：林川幹事

パネルディスカッションのコーディネーター：笹屋幹事

◇9月25日～26日 9:00～17:00

学術講演会（場所：北大工学部教室～B31、B32、B11、B12※林川幹事が予約済）

◇9月25日 17:30～19:30

懇親会（場所：北大ファティカルティハウスエンレイソウ）

進行：緑川センター長

・実行委員会の任務分担について

現段階の予定：総務2名、会計2名、会場設営3名、懇親会の担当2名等
役割を整理してから後日加賀屋部会長が各実行委員に連絡する

・パネル展は既成のパネルを借りてくる予定、詳細は未定

・今月中に実行委員会を開催予定（調整：加賀屋部会長）

4. 平成18年度予算案・中間報告

・別紙のとおり承認された

5. 平成19年度予算案について

・別紙のとおり承認された

6. その他

・センター報告21号について

年度内の発行予定

年内に原稿を募集するので、掲載可能な原稿があれば随時緑川センター長に連絡のこと

第2回幹事会：平成19年12月18日（火）

1. 第26回日本自然災害学会学術講演会

◇9月24日

市民向けオープンフォーラム（場所：札幌市男女共同参画センター）

「災害の教訓は活かされているかー北海道南西沖地震、有珠山2000年噴火後の減災システムを考えるー」

・講演 13:30～13:35

・第1部 基調講演 13:35～15:05

・第2部 パネルディスカッション「災害の教訓は活かされているか」15:20～16:50

※行政関係者、技術者、研究者、市民ら約123名が参加

◇9月25日～26日

第26回日本自然災害学会学術講演会報告

（場所：北大工学部教室～第1会場 B3棟 B32、第2会場 B1棟、第3会場 B11、B3棟 B32）

学術講演会 9月25日（火）9:15～17:15

9月26日（水）9:00～16:15

総 会 9月26日（水）10:30～12:00

※参加者 157名

※来年度の開催予定地は九州大学

2. 平成19年度第2回自然災害研究協議会報告

平成19年9月26日北大工学部A棟10号室にて「平成19年度第2回京都大学防災研究所自然災害研究連絡協議会」が開催された（加賀屋部会長出席）

- ・ 前回議事録の確認
- ・ 突発災害調査研究について

◇特別研究促進費

2007年新潟県中越沖自信に関する総合調査（7/25 交付内定 2,325 万円）

突発災害時に協議会を通して緊急申請することで調査費が配当される場合あり

- ・ 第44回自然災害科学総合シンポジウムについて

9月27日（木）北大工学研究科B31講義室で開催

- ・ データベースについて
- ・ 平成19年度予算について

北海道地区	防災研・共同利用委員会経費	地区活動旅費	15 万円
	防災研・間接経費	地区フォーラム等経費	30 万円
	科研費（研究成果公開促進費）	SAIGAI データ入力等謝金	70 万円
		消耗品	10 万円

- ・ 自然災害研究組織の紹介冊子について

3. 第44回自然災害科学総合シンポジウム報告

平成19年9月27日北海道大学工学部B31講義室にて「第44回自然災害科学総合シンポジウム」が開催された（9:50～16:45）

- ・ シンポジウム企画
- ・ 平成19年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究 速報2件
- ・ 平成18年度科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究 成果報告3件

※第26回日本自然災害学会学術講演会の翌日だったため参加者が少なかった

4. 自然災害科学資料センター室の移転について

- ・ 9月26日資料センターがS301、S351からQ354、Q302へ移転（広さ約84㎡）
- ・ 移転に伴い、古くなった機械（ミニコピーリーダー等）は廃棄処分した
- ・ 一部廃棄に家電リサイクル料金がかかり、11,865円支出した
- ・ 移転準備のため学生謝金を利用し、23,200円支出した

5. 平成19年度北海道地区自然災害科学総会について

- ・ 平成19年3月上旬開催予定（候補日：3/3、3/4、3/10～12）
- ・ 退官予定の会員に緑川センター長より特別講演を依頼

6. 北海道地区フォーラムについて

- ・ 日時、議題未定
- ・ 企画担当：平川幹事

7. 自然災害資料センター報告21号の募集について

- ・ 21号の原稿募集中（1月7日締切り）
- ・ 北方建築総合研究所「津波防災街づくり」に関する原稿を依頼してはどうかという意見が出た。高井幹事から打診してみる

8. 平成19年度予算中間報告について

- ・別紙のとおり承認された

(3) 出版活動

北海道地区自然災害科学資料センター報告 V o l . 2 1 の刊行 (2 0 0 8 年 3 月)

(4) 地区総会：平成20年3月3日（月） 15：00～17：30

北海道大学大学院工学研究科研究科 A 1 0 1 会議室

15：00～15：30 地区総会

15：30～17：30 特別講演会

北見工業大学土木開発工学科 佐渡 公明先生

講演題目 『北海道内降水量時系列のトレンド、ジャンプ検出と

計画降雨の更新』

室蘭工業大学工学部建設システム工学科 藤間 聡先生

講演題目 『洪水ハザードマップの作成と避難対策について』

(五十音順)